



Tips



© Asit K. Ghosh Thaumaturgis - CC-BY-SA-3.0

Brugmansia suaveolens Pink

 Български	BG 2	 Malti	MT 5
 Dansk	DK 2	 Nederlands	NL 5
 Deutsch	DE 2	 Norsk	NO 6
 English	UK 2	 Polski	PL 6
 Eesti	EE 3	 Português	PT 6
 Suomalainen	FI 3	 Românesc	RO 6
 Français	FR 3	 Svenska	SE 7
 Ελληνική	GR 3	 Slovensky	SK 7
 Gaeilge	IE 4	 Slovenski	SI 7
 íslenskur	IS 4	 Español	ES 7
 Italiano	IT 4	 Česky	CZ 8
 Hrvatski	HR 4	 Türkçe	TR 8
 Latviešu	LV 5	 Magyar	HU 8
 Lietuvių kalba	LT 5	 日本語	JP 9



キダチチョウセンアサガオ ピンク

Brugmansia suaveolens Pink

晩秋まで咲く豊かな花 - 魅惑的な夕方の香り

生息地では最大5mの大きさまで成長する低木のような印象的な植物です。鉢植えでも2mの高さまで成長し、夏の間は30cmの大きさのトランペットの形の花を次々と咲かせます。夕方になると魅力的な香りを放ちます。

自然な場所: 熱帯気候であるブラジル南東部の森林沿岸地域が生息地です。

栽培成功:

種子繁殖は室内で年間を通して可能です。発芽率を上げる方法として、種を温水に一晩浸します。湿った培養土の深さ約1cmに種を植え、サランラップなどの透明フィルムで鉢をカバーします。透明フィルムには空気穴をいくつかあけ、2~3日に1回は約2時間、完全にフィルムを鉢から外します。そうすることで、カビの発生を防ぎます。20°C~25°Cの明るく暖かい場所に置き、用土は湿った状態に保ちます。通常は約2~4週間後に発芽します。

最高の口ケーション: 日当たりが良く暖かい場所を好みます；やや防風された保温壁そばでの保管が理想的です。

最適なケア:

夏の間によく成長するので大きめの鉢に植えます。大きな葉と花のために水をたっぷりと与えます。ハイシーズンには少なくとも朝と夕方にたっぷり水を与えないとい葉はすぐに枯れ始めます。5月~10月までは豊かな花のために鉢植え用の肥料を毎週与えます。春に入り、寒の戻りの後に栽培できます。最適な方法はメッシュポットを利用し、それを用土の中に植え込むことです。これにより水分の流通がよくなります。秋には、メッシュポットからはみ出た根を切り取ってメッシュポットを取り出すことができます。

冬に:

冬の間は明るい場所又は暗い場所では換気の良いところに置き、重要なことは気温4°C~10°Cの場所に保管することです。剪定を行い切口被覆布材を使用し冬籠りに備えます。根が乾燥しない程度に水を与えます。光が十分な温室の場合は剪定は必要ありません。

注意：この種・植物は毒性です！

SKU: 13101 / Engelstrompete / Pink